

# ごい牌 ルール (三人専用)

(三人戦ルール)

## 【ゲームの目的】

手牌を全て出し切ることで得点を獲得し、一万五千点を先取したプレイヤーが勝利します。

※焼き鳥ルールを採用した場合は二万点先取、焼き鳥マークが裏向きの状態だと一万五千点先取になります。

(全員焼き鳥マークが裏向きになったら全員表向きに戻し二万点先取となります)

(処理の順番は焼き鳥の処理後に点棒のやり取りをしてください)

## 【ゲームプレイ】

一、「1」二牌、「王」を抜き出し裏向きでシャッフルし各プレイヤー牌をツモリ親を決めてください。

「王」を引いたプレイヤーが起家(スタートプレイヤー)になります。

二、牌をすべて裏返しシャッフルし二段四列の山を作ってください。

三、起親は八面ダイスを振りそれに従い開牌します。

・開牌方法

(例一)八面ダイスの出目が「三」出た場合

起親から数え(起親が一)三なので対面の山から開牌します。

起親は対面の山の好きな場所から二牌ツモリ、自分の配牌、共有子分へ配ります。続いて下家はその下の牌をツモります。

共有子分へ配る際は裏向き四枚、裏向き四枚にして配ります。

山は時計回りに開牌していきます。

四、開牌が終わり、各プレイヤーは手牌が八枚になります。まずは手役を確認します。

「1」が四枚以下ならゲームを開始します。「1」が五枚以上のかつ共有子分に「1」が一枚以上ある場合は配り直しをすることができます。

六、起親は受けて任意の牌を裏向きで打牌します。続いて攻めて表向きで打牌します。

七、下家は上家に攻めに対して受ける場合は攻めと同じ牌を表向きで受けて打牌してください。この際先に共有子分を使うことができます。

共有子分を使用した場合は共有子分の表の牌から受けをします。続いて攻めを表、裏好きなほうから打牌します。

攻め牌を打牌後共有子分の裏向きの牌を一枚を表にし、共有子分の表向きの牌とします。以後同じ処理を繰り返してください。

続いて手番が下家に移ります。全員共有子分なので下家も共有子分を使うことができるのであれば使用することができます。

受けれない、もしくは受けたくない場合は「なし」と宣言してください。「なし」と宣言した場合手番は下家に移ります。(攻めの牌は続きます)

全員「なし」を宣言した場合任意の牌を裏向き受けて打牌し、続けて表向き攻めで牌を打牌します。

八、八枚の手牌を出し切れれば上がりとなり、最後に出した牌の得点を得ます。(上がり牌がドラと同じ牌だった場合得点がプラス千点になります)

※上がる直前全員が「なし」を宣言した場合受けて出す裏向きの牌と上がり牌が同じならば得点が二倍になります。

九、上がったプレイヤーが次ゲームの起親となります。(以後規定得点を超えるまで三、～八を繰り返します)